



# 平成25年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 マルゼン

コード番号 5982 URL <http://www.maruzen-kitchen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 渡邊 恵一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 萬實 房男

TEL 03-5603-7755

四半期報告書提出予定日 平成24年7月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年2月期第1四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年5月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第1四半期	10,501	14.2	883	△6.0	977	△2.9	534	△4.0
24年2月期第1四半期	9,198	7.9	939	24.7	1,006	23.7	556	23.8

(注) 包括利益 25年2月期第1四半期 497百万円 (△7.7%) 24年2月期第1四半期 539百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第1四半期	28.64	—
24年2月期第1四半期	29.82	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年2月期第1四半期	35,630	20,024	56.2	1,072.35
24年2月期	34,849	19,694	56.5	1,054.71

(参考) 自己資本 25年2月期第1四半期 20,024百万円 24年2月期 19,694百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	7.00	—	9.00	16.00
25年2月期	—	—	—	—	—
25年2月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,700	0.4	1,500	△8.6	1,600	△9.9	880	△9.0	47.13
通期	36,900	△0.4	2,750	△8.7	3,000	△8.2	1,613	△4.9	86.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年2月期1Q	19,780,000 株	24年2月期	19,780,000 株
25年2月期1Q	1,106,847 株	24年2月期	1,106,847 株
25年2月期1Q	18,673,153 株	24年2月期1Q	18,673,660 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、[添付資料]P.2「1. 当四半期に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
( 1 ) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
( 2 ) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
( 3 ) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2 . サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
( 1 ) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
( 2 ) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
( 3 ) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
( 4 ) 追加情報 .....	3
3 . 四半期連結財務諸表 .....	4
( 1 ) 四半期連結貸借対照表 .....	4
( 2 ) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
( 3 ) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
( 4 ) セグメント情報等 .....	8
( 5 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成24年3月1日～平成24年5月31日)における我が国の経済は、東日本大震災の影響から徐々に持ち直し、背景も緩やかに回復を続けておりますが、原発停止に伴う電力不足や欧州財政不安の深刻化等の不安要素から先行き不透明な状況で推移しております。

当社グループの主要なお客様である外食産業におきましても、昨年後半から売上、客数ともに回復基調にあります。が、雇用や所得環境は今なお厳しく予断を許しません。

このような状況の中、当社グループにおきましては売上が好調に推移し、全体で105億1百万円(前年同期比14.2%増)となりました。また、営業利益は8億83百万円(同6.0%減)、経常利益は9億77百万円(同2.9%減)、四半期純利益は5億34百万円(同4.0%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### 厨房部門「業務用厨房機器製造販売業」

主たる事業である厨房部門では、昨年同様、3,000機種を超える豊富な自社オリジナル製品の拡販をテーマとして、全国のあらゆる業種業態のお客様に対する訪問およびご提案を推進してまいりました。その具体策であるカタログ・チラシの徹底活用や、直販、ルート販それぞれにおける拡販キャンペーンについては当期も実施し、また、新たにスタートした既存のお客様に対する専用フォームを利用した無料点検については、お客様満足度の向上につながるものとして1軒1軒実行してまいりました。

なお、厨房部門では将来的に100カ所の販売事業所体制を目指しておりますが、平成24年3月に佐賀営業所、官需営業所、釧路出張所を開設し、これにより厨房部門として86カ所の販売事業所体制となり、全国47都道府県すべてを網羅することができました。

以上の結果、売上高は97億96百万円(前年同期比12.6%増)、営業利益は9億82百万円(同2.5%減)となりました。

#### ベーカリー部門「ベーカリー機器製造販売業」

ベーカリー部門では、国内外製パンメーカーに対する定期訪問とともに、販路拡大による売上アップを目指し、新たに製パン以外の各種食品メーカーを拡販対象先として定め、訪問活動を行ってまいりました。

以上の結果、売上高は5億72百万円(前年同期比53.8%増)となりましたが、競合による低価格受注、および付加価値の少ない製品の出荷が多かったこと等により、営業損失43百万円(前年同期は営業損失14百万円)となりました。

#### ビル賃貸部門「ビル賃貸業」

土地と資金の有効活用を目的としたビル賃貸部門においては現在5物件を有しております。業績につきましては計画通り推移し、売上高は1億42百万円(前年同期比0.2%減)、営業利益は89百万円(同2.7%増)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産残高は、前連結会計年度末に比べ7億80百万円増加の356億30百万円となりました。

資産の部は、流動資産で現金及び預金等の増加に伴い8億4百万円増加し、固定資産は前連結会計年度末と同等の水準で推移しました。

負債の部は、売上高の増加に伴う支払手形及び買掛金の増加等により前連結会計年度末に比べ4億50百万円増加の156億5百万円となりました。

純資産の部は、利益計上により利益剰余金が増加したこと等で、前連結会計年度末に比べ3億29百万円増加し200億24百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の連結業績予想につきましては、平成24年4月9日付公表の「平成24年2月期 決算短信」に記載の業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,783,352	8,860,279
受取手形及び売掛金	7,552,177	7,254,152
有価証券	10,000	10,000
商品及び製品	1,940,955	1,835,815
仕掛品	365,871	340,243
原材料及び貯蔵品	767,380	795,649
その他	485,757	648,401
貸倒引当金	24,094	58,582
流動資産合計	18,881,398	19,685,960
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,556,030	14,560,015
減価償却累計額	7,747,997	7,841,089
建物及び構築物(純額)	6,808,032	6,718,925
土地	6,839,741	6,839,741
その他	6,162,573	6,147,484
減価償却累計額	5,199,300	5,103,172
その他(純額)	963,273	1,044,311
有形固定資産合計	14,611,047	14,602,978
無形固定資産	35,836	40,684
投資その他の資産	1,321,563	1,300,471
固定資産合計	15,968,447	15,944,135
資産合計	34,849,846	35,630,095
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,810,538	8,474,263
短期借入金	2,700,000	2,400,000
未払法人税等	866,202	638,025
賞与引当金	562,000	301,000
役員賞与引当金	35,730	8,932
その他	1,297,583	1,902,174
流動負債合計	13,272,054	13,724,395
固定負債		
退職給付引当金	1,180,897	1,203,353
役員退職慰労引当金	165,500	172,550
その他	536,669	505,599
固定負債合計	1,883,067	1,881,503
負債合計	15,155,122	15,605,898

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,164,950	3,164,950
資本剰余金	2,494,610	2,494,610
利益剰余金	19,017,498	19,384,157
自己株式	595,973	595,973
株主資本合計	24,081,084	24,447,744
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	198,166	160,980
土地再評価差額金	4,584,527	4,584,527
その他の包括利益累計額合計	4,386,360	4,423,547
純資産合計	19,694,724	20,024,196
負債純資産合計	34,849,846	35,630,095

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)
売上高	9,198,880	10,501,536
売上原価	6,257,041	7,263,119
売上総利益	2,941,838	3,238,416
販売費及び一般管理費	2,002,660	2,355,312
営業利益	939,178	883,104
営業外収益		
受取利息	1,566	1,867
固定資産賃貸料	5,688	7,155
仕入割引	26,633	30,521
作業くず売却収入	31,593	26,448
その他	7,158	32,961
営業外収益合計	72,639	98,954
営業外費用		
支払利息	4,622	3,754
その他	573	708
営業外費用合計	5,195	4,462
経常利益	1,006,622	977,596
特別利益		
固定資産売却益	488	3,219
投資有価証券売却益	89	-
特別利益合計	577	3,219
特別損失		
固定資産除却損	30	86
災害による損失	9,426	-
特別損失合計	9,456	86
税金等調整前四半期純利益	997,744	980,729
法人税、住民税及び事業税	532,885	633,168
法人税等調整額	91,903	187,156
法人税等合計	440,981	446,011
少数株主損益調整前四半期純利益	556,762	534,717
四半期純利益	556,762	534,717

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	556,762	534,717
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	17,444	37,186
その他の包括利益合計	17,444	37,186
四半期包括利益	539,317	497,531
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	539,317	497,531
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成23年3月1日至平成23年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)2
	業務用厨房機 器製造販売業	ベーカリー機 器製造販売業	ビル賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,698,315	357,399	143,165	9,198,880	-	9,198,880
セグメント間の内部売上 高又は振替高	-	14,577	-	14,577	14,577	-
計	8,698,315	371,976	143,165	9,213,457	14,577	9,198,880
セグメント利益又は損失 ( )	1,007,456	14,115	87,381	1,080,722	141,544	939,178

(注)1. セグメント利益又は損失( )の調整額 141,544千円には、セグメント間取引消去30,000千円および各報告セグメントに配分していない全社費用 171,544千円が含まれております。なお、全社費用の主な内容については、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)2
	業務用厨房機 器製造販売業	ベーカリー機 器製造販売業	ビル賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,796,096	562,625	142,814	10,501,536	-	10,501,536
セグメント間の内部売上 高又は振替高	-	9,475	-	9,475	9,475	-
計	9,796,096	572,101	142,814	10,511,012	9,475	10,501,536
セグメント利益又は損失 ( )	982,543	43,582	89,726	1,028,687	145,583	883,104

(注)1. セグメント利益又は損失( )の調整額 145,583千円には、セグメント間取引消去30,000千円および各報告セグメントに配分していない全社費用 175,583千円が含まれております。なお、全社費用の主な内容については、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。